2026年11月11日

各　位

会 社 名　株式会社イワキ
代表者名　代表取締役社長　藤中　茂
（コード番号：6237 東証プライム）
問合せ先　総務本部長　吾妻　知寛
（TEL　代表　03-3254-2931）

# 2027年３月期第２四半期業績予想の修正及び通期業績予想の修正並びに期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2026年５月14日に公表した2027年３月期（2026年４月１日～2027年３月31日）の第２四半期（中間期）及び通期連結業績予想、並びに期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．連結業績予想の修正

（１）2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想

| | 売　上　高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 中間純利益 | １株当たり中間純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円　銭 |
| 前回発表予想（A） | 25,189 | 3,067 | 3,346 | 2,307 | 103.95 |
| 今回修正予想（B） | 26,893 | 3,990 | 4,577 | 3,392 | 152.85 |
| 増減額（B－A） | 1,704 | 923 | 1,231 | 1,084 | 48.90 |
| 増減率（%） | 6.8 | 30.1 | 36.8 | 47.0 | 47.0 |
| （ご参考）前期実績 2026年３月期中間期 | 22,693 | 2,726 | 3,231 | 2,299 | 103.82 |

（２）2027年３月期通期連結業績予想

| | 売　上　高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 当期純利益 | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円　銭 |
| 前回発表予想（A） | 50,959 | 6,428 | 6,986 | 5,149 | 231.94 |
| 今回修正予想（B） | 54,175 | 7,537 | 8,655 | 6,437 | 289.57 |
| 増減額（B－A） | 3,216 | 1,109 | 1,668 | 1,287 | 57.63 |
| 増減率（%） | 6.3 | 17.3 | 23.9 | 25.0 | 24.8 |
| （ご参考）前期実績 2026年３月期 | 47,692 | 5,924 | 6,724 | 4,835 | 218.14 |

（３）連結業績予想修正の理由

当第２四半期（中間期）の連結業績につきましては、国内の医療機器市場や米国の水処理市場のほか、中国や台湾、韓国の半導体・液晶市場などが好調に推移したことに加え、円安による為替換算の影響もあり、売上高は前回発表予想を上回る見込みとなりました。また、売上高の伸長に伴い、在庫適正化が進んだことで売上原価率が改善され、各段階利益は増益となる見込みです。今後の各市場の動向や為替変動等の不確定要素はあるものの、2026年５月14日に公表した業績予想数値を上回る見通しとなったことから、上記のとおり業績予想を修正いたします。

２.配当予想の修正

（１）第２四半期配当予想及び期末配当予想

| | １株あたり配当金 | | |
|---|---|---|---|
| | 第２四半期 | 期　　末 | 合　　計 |
| | 円　銭 | 円　銭 | 円　銭 |
| 前回発表予想 | 45.00<br>（記念配当10円含む） | 47.00 | 92.00 |
| 今　回　予　想 | 45.00<br>（記念配当10円含む） | 67.00 | 112.00 |
| （ご参考）前期実績<br>2026年３月期 | 35.00 | 42.00 | 77.00 |

（２）配当予想の修正の理由

当社は、株主の皆さまに対する利益配分を経営上の重要な課題であると認識しており、利益剰余金の配当につきましては、将来の事業展開に備え、財務体質をいっそう強化するために必要な内部留保を確保しながら、継続的、安定的な配当を実施することを基本方針としております。

2025年５月14日公表の「中期経営計画2027」において、2026年３月期から2028年３月期までの配当方針につきましては、「配当性向35％以上、下限配当70円」としております。

当社グループの業績が当初予想を上回って推移していることを踏まえ、通期業績予想を見直した結果、前回発表予想を上回る見込みとなったため、年間配当金につきまして、前回予想の92円から112円に修正いたします。

（注）本資料に記載されている予想数値等は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上